

2016年度自殺予防ソーシャルワーク研修・説明会 開催要項

日本社会福祉士会は、2010年6月9日、全国大会（秋田大会）において、「自殺者を出さない社会の実現を目指し、専門職および専門職団体として、地域住民や専門機関・団体と連携し、自殺予防の対策に取り組むこと」を宣言し、その後、自殺予防総合対策センター（当時）主催の自殺対策ネットワーク協議会のメンバー、内閣府の「自殺予防週間（9月10～16日）」「自殺対策強化月間（3月）」の協賛団体等に参画し、自殺総合対策大綱への提言等を行うとともに、関係団体とも連携しながら、社会福祉士を対象とした研修プログラムの開発・試行を行ってきました。

このような取り組みをふまえ、本会は、2016年度において、厚生労働省「平成28年度自殺防止対策事業」の採択を受け、自殺に至る複雑にからみあった経過・要因について、ソーシャルワークの視点から、自殺リスクをアセスメントし、関係機関へ適切につなぐための「支援ツール」を開発するとともに、これらのツールをふまえた標記の研修プログラムの全国展開を行うための事業を実施することになりました。研修プログラムの内容は、ソーシャルワークの実践現場に従事する社会福祉士が、日常業務の中で、自殺に関する相談に対し、適切に支援を行うための「基礎的な知識・スキル」を確認することを主目的としており、このプログラムの全国展開を行うための「説明会」をあわせて開催します。

なお、本研修は、2017年度以降は、都道府県社会福祉士会へ移管する方針とされており、本会主催による開催は、本年度が最終年となる予定です。つきましては、プログラムを伝達するにあたっては、都道府県社会福祉士会における講師予定者等、自殺予防に関する事業の中核となる方（各1～2名程度）のご推薦をお願いします。

また、本研修は、認定社会福祉士制度の研修認証（分野専門科目（地域社会・多文化分野））として申請予定です。厚生労働省「平成28年度自殺防止対策事業」の一貫としての開催となるため、「受講費が無料」となりますので、各都道府県社会福祉士会におかれましては、できるだけ2名のご推薦をお願いできればと思います。

1. 研修日程：2017年2月4日（土）～2月5日（日）
2. 会場：タイム24 HALL1（東京都江東区）
3. 研修プログラム：2日間 ※プログラムは、変更になる場合があります

日程	時間(分)	形式	プログラム名	講師予定(敬称略)	
1 日 目	10:00～10:15	15	オリエンテーション		
	10:15～11:15	60	講義1 自殺の実態と施策の動向	厚生労働省 自殺対策推進室	
	11:15～12:15	60	講義2 対象者の理解	調整中	
	12:15～13:15	60	昼食・休憩		
	13:15～14:45	90	講義3 自殺予防と権利擁護	田村満子(有限会社たむらソーシャルネット)	
	14:45～15:00	15	休憩		
	15:00～17:00	120	講義4	自殺予防にむけたネットワーク構築①	小石誠二(山梨県立精神保健福祉センター センター長)
				自殺予防にむけたネットワーク構築②	三浦直子(アテナ法律事務所)
17:30～			懇親会(希望者のみ)		
2 日 目	9:30～12:30	180	演習1 自殺を考えている人と出会ったら～発見から専門機関へのつながりを考える～	高橋修一(自殺予防ソーシャルワーク研究委員会 委員長)	
	12:30～13:30	60	昼食・休憩		
	13:30～16:30	180	演習2 自死遺族への支援	川野健治(立命館大学 総合心理学部 教授)	
	16:30～16:45	15	休憩		
	16:45～17:30	45	説明会 自殺予防ソーシャルワーク研修の県士会移管について	愛沢隆一(自殺予防ソーシャルワーク研究委員会 委員)	
	17:30		閉会		

4. 主 催 : 公益社団法人 日本社会福祉士会

5. 定 員 : 100名

6. 受講要件: 以下のすべてを満たすこと

(1) 研修受講後、都道府県社会福祉士会における講師予定者等、自殺予防に関連する事業の中核を担える方

(2) 所属の都道府県社会福祉士会会長の推薦があること (各都道府県社会福祉士会より、原則2名まで)

※1 県士会につき3名以上のお申し込みをいただいた場合、定員を大幅に超えた際は申込書の到着順序にかかわらず、3人目以降をお断りすることがありますのでご了承ください。

(3) 研修カリキュラムの全課程の出席、事後課題の提出ができること

7. 参加費: 無料 (交通費、宿泊、昼食代は自己負担)

8. 懇親会費: 4,000円程度

9. 申込方法: 都道府県社会福祉士会は、推薦連絡票に必要事項をご記入の上、以下の宛先にFAX、または郵送でお申し込みください。都道府県社会福祉士会を通さない申し込み、また、電話での申込受付はできませんのでご注意ください。

【申込先】

公益社団法人日本社会福祉士会 生涯研修センター

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2階

TEL:03-3355-6541 FAX:03-3355-6543

10. 申込期限: 2016年12月5日(月) 必着

11. 受講決定: 受講可否の連絡は、12月末までに申込者全員に郵便にてご連絡します。

12. 研修単位: 本研修プログラムは、認定社会福祉士認証・認定機構へ研修認証申請を予定しています。審査結果により認証されないこともありますので予めご了承ください。審査結果は2月初旬の発表となります。審査結果が分かり次第、本会ホームページに掲載します。なお、研修認証された場合の科目区分は、分野専門科目(地域社会・多文化分野)になります。

日本社会福祉士会生涯研修制度の単位においては、本研修を修了することで、生涯研修制度では専門課程の1単位(認証されない場合には、生涯研修制度独自の研修・実績11時間)となり、旧生涯研修制度では共通研修課程の集合研修10単位となります。

本研修を修了するためには、全ての研修プログラムを修了し、事後課題を提出の上、研修主催者による課題審査に合格することが必要です。30分以上の遅刻・早退・途中退室があった場合には、研修は未修了の扱いとなりますので、ご注意ください。

13. その他: 研修会当日に参加者名簿(氏名、都道府県士会社会福祉士会名、勤務先を掲載)を作成・配布します。

災害等により研修が開催できない場合は、日本社会福祉士会生涯研修センターホームページに掲載します。

【研修内容に関する問い合わせ先】

公益社団法人日本社会福祉士会 事務局 担当: 柏谷 (かや)

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2階

TEL:03-3355-6541 FAX:03-3355-6543

(受付時間: 月~金曜日 9:30~17:30)